

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	地域生活応援センター やまさん (放課後等デイサービス)		公表日 2026年2月13日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	11		<ul style="list-style-type: none"> ・落ち着いて学習できており、適切であると思う。(個別活動など) ・利用者の特性に合わせたゾーン分けがなされている。 ・発達障がい児と重心・医療ケア児のスペースを分けて支援を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発達障がい児も増え、元気な児童が多い為、現在、使用しているブレイルームが狭いように感じることもある。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	10	1	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度と比較しても、常時、6~7人は配置できている。 ・配置数は適切で余裕をもって支援できている日もあると思う。 	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	9	2	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー化できており、車いすにも対応できている。トイレも近く、児童にもわかりやすい構造になっていると思う。 ・各室内は目隠しにパーテーションを使用し、それ以外では全体を見るのに目隠しになる物がないためどこに誰がいて、何があるのかわかりやすい構造になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・対象児童に合わせて、わかりやすいように視覚構造化する等工夫している途中ではあるが、もう少し構造化できたらよいと思う。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	10	1	<ul style="list-style-type: none"> ・その日の利用児の特性、メンバー、活動内容によって、ブレイルームや個室の使い方を時間毎にかえて活動を行っている。 	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	11		<ul style="list-style-type: none"> ・子供達の下校時間や来所時間に併せ個別で過ごす空間を作る等環境設定を行っている。 ・目の不自由な児童が個別で宿題ができるように、環境設定されている。 ・個別で学習や活動を行う必要がある場合やクールダウンできるように、個室を使用できるように環境設定している。 	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	8	3	<ul style="list-style-type: none"> ・児発管を中心とした数名で話しあい、その後当日担当する全職員向けに再度実施する等、2段階でミーティングを行い、情報共有し取り組んでいる ・書類の作成は児発管が行っているが、日頃のミーティングなどで確認、周知を行い多職種の複数の職員が参加している。 	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10	1	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年、評価表を係内で共有し、改善できる箇所は改善できるよう努めている ・連絡帳のコメント欄やLINEのやり取りで保護者の意見を把握していると思う。 ・アンケートの実施、日頃の電話やラインでのやり取りで保護者の意向を汲み取る努力をしている。 	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10	1	<ul style="list-style-type: none"> ・日々のミーティングで確認している 何か課題があれば、対応策を検討している毎日の申し送りや会議等で意見を出し合いすり合わせしている ・全体会議や係会議にて各職員の意見を求め協議を行って業務改善に努めている。 	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	9	2	<ul style="list-style-type: none"> ・日々、関わっていただいている外部講師から、場面での気づき等もらっている。 	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	11		<ul style="list-style-type: none"> ・発達児に対する療育について朝の時間を活用し学習する朝活勉強会を実施したり、外部への研修参加を行っている。 ・職員会議や外部研修、リモート研修等へ参加している 	

適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	11		・2024年4月に義務化されたため、法人のホームページに掲載中である	
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	10	1	・児発管と各児童の担当を中心にアセスメントを行い、計画立案をしている。また、会議やミーティングの時間に課題や取り組み方について職員の意見を集め計画立案に役立てている。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	11		・児童指導員、OT、看護職員のスタッフの意見を出し合い、検討できている。 ・児発管と各児童の担当を中心にアセスメントを行い、計画立案をしている。また、会議やミーティングの時間に課題や取り組み方について職員の意見を集め計画立案に役立てている。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	10	1	・計画作成したものを係内で共有している。 ・ミーティングの時間を活用し、情報共有や支援の準備を行っている。	
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	9	2	・定期的なアセスメントだけでなく、日々の子どもの様子やご家族から聞くじたくの様子などをふまえて、必要に応じてアセスメントしている。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	10	1	・ご家族へアセスメントを行いながら、本人支援、家族支援が主に計画立案はなってくるが、移行支援、地域支援についても、課題や意向等を確認し、計画書に反映できていると思う。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	11		・活動内容については、児童指導員、OTが中心となって作成し、ミーティングの中で意見交換し、活動内容の変更や追加を行い、職員間で情報共有を図っている。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	11		・月間予定表を作成し、職員からの意見を参考にマンネリ化しない工夫はしている ・基本的には曜日ごとに活動を決めて実施しているが、外出を取り入れ裸り、季節感を感じられるよう内容に工夫を凝らしている。	
	19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	11		・個別支援計画書を参考に、1~2名の少人数及び個別での活動時間と5~6名程度の集団活動を日々実施している。 ・それぞれの特性や本人の意欲に沿って支援を行っている。また、学習支援の指導員を招き必要に応じて個別の学習支援ができるようしている。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	11		・日々のミーティングの中で、ボードを活用し職員の配置等を事前に確認し円滑に対応できるよう工夫している。 ・学校がある際は午前中にその日の活動及び支援内容や職員個人個人の動きの確認を行っている。 ・朝礼時や申し送りで確認し、その日の担当割もできていると思う。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	10	1	・次の日の振り返りの時間を作り、職員間で気づいたことなどを共有し、次回に繋げられるようにしている。 ・当日はできていないが、翌日や後日にミーティングの中で確認をしている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	10	1	・ケース記録に残している。 ・ご家族からの伝達事項だけでなく、病院受診の状況、その日の様子がわかるように、詳しく記録に残している。	・毎日のケース記録、活動記録をしているが、もっと活用していきたいと思う。

	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	11		<ul style="list-style-type: none"> ・6か月に1回のモニタリングに合わせ、状態に応じて計画書を作成している ・係会議などで話し合い、改善点は職員間で見直しが行われていると思う。 ・児発管を中心にモニタリングを行い、計画の見直しを行っている。必要に応じてその他の職員と話し合いを行い、より良い支援が実施出来る様している。 	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	10	1	<ul style="list-style-type: none"> ・5領域を意識しながら、個別支援計画書の作成を行っている。 ・発達の児童は活動内容を工夫し、午前中に準備、打合せを行っている。 ・ガイドラインを基に活動の計画を行い、支援を行っている。 	重心・医療ケア児についても、5領域を意識して、その児童がどうしたら参加できるのか、その子でも取り組めるよう工夫を模索しながら活動に取り組んでいるが、まだまだ活動の幅も狭く、課題である。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	10	1	<ul style="list-style-type: none"> ・自分で思いを言葉で伝えることができる方には、自己決定が可能であるが、難しい方への関わり方については、表情やしぐさ等の非言語コミュニケーションで意思のくみ取り、自己決定を支援できるように工夫しながら実施している。 ・個別支援の中でいくつか課題を準備し各児童が課題を見て、自分で選んで取り組めるようしている。 	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	11		<ul style="list-style-type: none"> ・児発管が参加し、医療的なことやリハビリ等の内容によってはOTや看護職員が参加している、 ・多職種の意見をまとめ、児童の特性を理解されていると思う。 ・児発管が中心になり、必要に応じて看護職員やリハビリの職員が入り会議を行っている。 	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	10	1	<ul style="list-style-type: none"> ・直接、病院と連絡を取ってはいないが、家族から指示書や処方箋の情報を提供してもらい、それに沿って支援、処置を行っている。 また、医療情報提供書を作成し、緊急時の受診病院などが分かる様にしている。その他の機関については担当者会議などで情報交換を行い、連携した支援が行えるようしている。 	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	11		<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページやメールで確認することが主である ・学校への迎え時の申し送りや連絡帳のコメント欄で情報共有に努めている。 ・年間行事予定表を各学校からもらい、送迎時間の変更など学校に確認しながら調整している。また、流行病や天候による急な学校の休みの場合は電話やメールで連絡があり、対応している。 	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	9	2	<ul style="list-style-type: none"> ・家族や相談支援事業所から、事前に情報を得ているが、必要に応じて、保育所など確認が必要な場合には、家族を通じて情報共有を図っている。 	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	11		<ul style="list-style-type: none"> ・移行会議や事業所内で注意点を確認し情報を共有している ・相談支援事業所などと会議や情報共有を行い、円滑にサービスの移行ができるようしている。 ・学校で開催の移行支援会議に参加し、情報共有をしている。 	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	7	4	<ul style="list-style-type: none"> ・全国児童発達支援協議会主催の研修などには参加させてもらっている。 	

	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。		11		・放課後児童クラブや地域の子どもと活動する機会は作っていない。
	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	9	2	・R6年4月よりサポート子どもとして市内の事業所、相談支援事業所と部会として活動しており、今年度より市町村も加わり、子ども支援部会として発足し、定期的に会議、イベント企画など活動している。	
	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	11		・個別支援計画書のモニタリングの月や家族面談を実施し状況を確認している。 ・送迎時の申し送りやご家族からの連絡帳のコメント欄で情報共有を行っている。 ・送迎時の伝達や連絡帳、電話やLINEなどで家族とコミュニケーションを図っている。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7	4	・定期的なペアレントトレーニングはしていないが、定期的な勉強会を開催し、保護者へ情報提供を行っている。	・保護者勉強会を開催し、日々の悩み等の意見交換を行う機会は作っているが、参加が少ない。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	11		・契約時に必要な説明を行っている。 ・運営規程については、説明はしていないが、重要事項説明書にて説明している。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	9	2	・計画作成するため、アセスメントを行う際に、ご家族にお尋ねすることも多いが、児童自身の思い、気持ち(どのしたいのか。どうなりたいのか等)を本人へ尋ねる等確認するようにしている。	・意思表示の難しい児童の場合は、ご家族の意向になってしまうこともある。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	11		・個別支援計画書により支援内容を説明し、家族からサインをもらっている。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	10	1	・今年度から、送迎時や実際にご家族に來所していただき話しを聞く機会を作っている。また、電話やLINEなど複数のツールを活用し相談しやすい環境を用意している。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	8	3	・年1回ではあるが、R8年2月に保護者を招待し「生活発表会」を開催予定である ・コロナ禍以降、保護者をお招きする機会は控えていたが、今年度より保護者会を開催する予定である。(R8.2月予定)	
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	11		・苦情を受けた場合は、速やかに意見を取り上げ、書面として記録している。それを法人内で共有し、対応策を入れて第三者委員への報告、ご家族説明としている ・速やかに管理職へ報告し、原因究明と対応策を他職種の意見をふまえ、書面で作成し、ご家族への報告をしている。	・できるだけ誠実に適切に対応するよう取り組んでいるが、不十分なところもある。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	11		・法人の広報誌に加え、R7年8月からインスタグラムを開設し、1ヶ月に1~2回更新している。また、LINEを活用し、活動の様子や行事等を掲載し送信している ・毎月、月間予定表を配布し活動予定が分かる様している。また、行事等の写真をLINEで送って家族が活動の様子を見れる様している。	
43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	11		・契約時に、個人情報の取り扱いについて書面にて確認しており、写真などの提供等には十分に配慮した上で対応している ・個人情報に記載されたファイルは他者の目の届かない所に保管するなど配慮されている。		

	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	11		<ul style="list-style-type: none"> ・文字盤や絵カード等を視覚構造化を図り、意思疎通や情報伝達を行っている。 ・支援を行った際の反応やしぐさから気持ちを汲み取れるよう努力している。家族にその様子を伝えている。 	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	11		<ul style="list-style-type: none"> ・R7.9月に、中学校の生徒を招き、福祉体験会の実施、10月ポッチャ大会、12月には毎年恒例でのクリスマス会にも、中学校のプラスバンド部による演奏会も実施し、餅つき体験を一緒に行い、交流を図ることができた。 	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	9	2	<ul style="list-style-type: none"> ・体調不良時のマニュアル、感染症対応マニュアルなどさまざまなマニュアルは作成されており、職員には会議等で周知できているが、保護者に関しては、周知は不十分である。発生を想定した訓練は今後実施予定。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家族に周知していない。 ・火災避難訓練などは訓練の様子の写真など家族に見て貰える様しているが、訓練内容や結果の家族への周知はできていない。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	10	1	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回、防災避難訓練を行っており、R7.8月には職員のみで実施し、R8.3月には利用者を交えて訓練実施予定。 ・事業継続計画（BCP）の策定を行い、水害訓練を実施している。 	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	11		<ul style="list-style-type: none"> ・薬の変更があった場合、ご家族より情報をもらい、コピーを保管し把握している。 ・てんかん発作等については利用前の会議にて確認している。服薬や予防接種については家族からの情報提供により確認している。 	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	9	2	<ul style="list-style-type: none"> ・禁忌については、事前に把握し給食提供時にも注意している ・食物アレルギーに関しては、契約時に必ず確認しており、また毎月ある給食会議でも適宜確認をしている。 	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	11		<ul style="list-style-type: none"> ・R6年4月に安全計画作成が義務化され、全体会議の中で研修を実施し対応している ・避難訓練への参加やコロナや感染対策時は送迎を生活介護と分けるなど対策している。 	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	9	2	<ul style="list-style-type: none"> ・全体会議や係会議の中で見直しを行い、再発防止に努めている。 ・入浴対象児童に対しては、初回は家族の立ち合いが必要など、安全面には配慮し、家族との情報共有の機会ができていと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家族への周知はできていない。 ・安全計画を作成したが、家族への周知はされていない
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	11		<ul style="list-style-type: none"> ・手書きでのヒヤリハットを準備し、朝礼時での報告周知したり、事業所内の委員会が中心となり、再発防止策を検討している ・全体会議や係会議の中で見直しを行い、再発防止に努めている。 	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	11		<ul style="list-style-type: none"> ・虐待防止委員会を中心に、職員のセルフチェックや虐待早期発見チェックリスト調査を行い、その結果を会議等で報告したり、また、R7.12月には全職員向けに虐待研修を行った。 	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	11		<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束が必要な児童（保護者）に対しては、身体拘束時間、理由（なぜ必要なのか）などを記載した同意書にサインをもらい、使用した場合は必ず記録をして、3ヶ月毎に定期モニタリング、必要に応じて見直しを行っている。 	